

Crossroads



《体験入学情報》

◎ 東邦高等学校 美術科（私立高校）

◆日時：10/31（土）9：00～12：00

◆内容：コンピューターグラフィックス実習

◆申込期限：10/9（金）まで（別の申込書を書いてもらうので、早めに森に申し出ること）

◎ 菊華高等学校（私立高校）

◆日時：10/24（土）9：00～12：30

◆内容：秋の学校体験会（学校紹介，校内見学，体験講座）

◆申込期限：10/13（火）まで

◆その他：進路掲示板のポスターで紹介されている16の体験講座の中から第3希望までを選び、申出票に記入する。

◎ 椋山女学園高等学校（私立高校）

◆日時：10/31（土）13：30～15：30

◆内容：学校紹介，入試個別相談，校内自由見学

◆申込期限：10/23（金）まで

【体験入学の感想】

※体験入学等の感想は、一部抜粋して紹介します。

・東大手駅から歩いて1分ぐらいで交通の便がすごく良いと思いました。校則は特になく自主自立ということで、自分達で学校を変えていけるのでさすがだなと思いました。生徒みんな仲良く、とても親切で明るい雰囲気でした。部活動も東海大会や全国大会レベルのものが多かったです。文理選択は3年生からで、幅広い知識を得られるというところもいいなと思いました。（明和文化祭：Kさん）

・文化祭は愛知県一の入場者数というだけあってクオリティが高く、見た目も楽しめたし、実際に体験して楽しむことができました。模擬授業が全然理解できないんじゃないかと心配していましたが、おおまかな感じで理解することができました。「初めの方は帰国生の英語力に圧倒されてしまうけど、頑張っ努力すれば追いつけるよ」と先輩が言っていました。（千種国際教養：Hさん）

《私の進路選択》

進路を真剣に考える時期に入ってきました。そこで、3年生担当の先生たちの進路選択の体験やみなさんへの思いを連載していきます。第1弾は、進路担当の森です。

「高校受験」。当時の私にとって初めての大きな壁だったように思う。それなりに真面目に授業は受けていたものの、2年生が終わる頃までは「〇〇高校に行きたい」と漠然と考えていたくらいである。

3年生の2学期になると、私立高校・公立高校の順番で志望校を決めていく。家族の意向もあって、公立高校が第一志望であった。手前味噌で恐縮だが、内申点も比較的高かったことで、どの高校を受験するかはすぐに決まった。全て合格するつもりでいた（ような気がする）。

しかし、考えているようにいかないのが人生である。私立高校受験で思わぬショックが訪れることになる。それまでの余裕は一気に失せ、一転してプレッシャーに追い込まれた。「普通にやれば受かる」と言われていた公立も、恐ろしく高い壁となって立ち足はだかった。幸いにも、家族の励ましに支えられたことで落ち着きを取り戻し、これまで蓄積した知識と自分の努力が実って見事第一志望校に合格することができた。

その後、大学受験・教員採用試験という更に大きな壁を経て現在に至っている。私は、中学校における進路選択の段階で、「教員」という職業が1つの目標であった。改めて振り返ると、第一志望の高校に合格したことは意味があったと思う。

「高校受験」。この関門で人生全てが決まってしまうわけではない。しかし、将来を見据えた場合に1つの転機となるのは確かである。

「一生懸命に努力しても望んでいる結果は出ないかもしれない。でも、努力しなければ絶対に結果は出ない。普段できていないことを本番（受験）で出すことは難しい」。

これから先の受験勉強は苦しみを伴うこともあると思うが、第一志望校合格を目指して最善を尽くしてほしい。

